

河川敷の草地で生活する鳥

阿賀野川の河川敷の草地で子育てし、小さな虫や草の実を食べる鳥がいます。阿賀野川は河川敷が広いのでこういった鳥が数多くいるのが特徴です。これらの鳥は群れをつくらず生活します。

【ヒバリ】 分類：スズメ目 ヒバリ科

大きさはスズメより大きく、少し草が生えた土地やひくい草が一面に生えているところを好んで生活します。春になると空高く舞い上がり、空中にとどまって複雑で大きな声で鳴くのが見られます。

【キジ】 分類：キジ目 キジ科

カラスより大きく尾が長い鳥です。オスの顔は赤く、緑色に光る胸と腹をして「ケンケン」と大きな声でナワバリを主張して鳴きます。メスは全体が茶色の地味な鳥です。

【イソシギ】 分類：チドリ目 シギ科

スズメより大きく、長いくちばしと足を持つシギの仲間です。ヨモギなどの低い草地で巣を作り、ふだんは水辺を「チーリー」と鳴きながら飛び回って、小さな虫をエサにしています。

冠羽を立てる

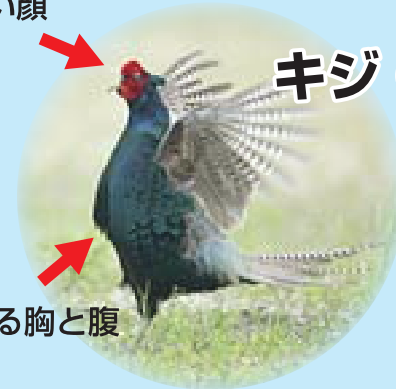


ヒバリ

やく
約 15cm

くちばしから尾までの長さ

赤い顔



キジ (オス)

緑色に光る胸と腹

やく
オス約 80cm

やく
メス約 60cm

くちばしから尾までの長さ

長いくちばし



イソシギ

長い足

やく
約 20cm

くちばしから尾までの長さ

よく見られる場所

